

授業科目	メディアリテラシー				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO10511J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	花沢 明俊							
授業概要	<p>情報機器・情報システム・ソフトウェア等についての基礎知識を獲得する。具体的には、パソコンやスマートフォンなどの情報機器の取扱について、モラルやセキュリティーなどトラブル回避のための基礎的知識を学習する。また、レポート提出やプレゼンテーション発表、あるいはデータ分析など、他の授業での学習や結果のまとめをスムーズに行うために必要となる基本的ソフトウェアの使用方法を学習する。これらは同時に、就職後の業務においても、情報流出などのトラブル回避や、文書作成、数値の集計・解析、プレゼンテーションなどにおいて必要とされる知識である。さらに本講義では、基礎的な学習を行った後、グループワークによる実践的な課題制作とそのプレゼンテーション発表により、情報機器・情報システムを今後の学業や職業に利用するための実践力を身につける。主な内容は以下の3項目である。</p> <p>(1)情報モラル・セキュリティー 名誉毀損、情報漏洩、データ喪失、著作権侵害といったトラブルに巻き込まれないために知っておくべき情報システムの仕組みや関連法規についての知識を学習する。</p> <p>(2)基本ソフトの使用方法 レポート作成やプレゼンテーションで利用する基本ソフト、Microsoft Office Word・Excel・PowerPoint について、基本的使用法方を習得する。</p> <p>(3)実践的課題制作 Web アンケートなどの情報ツールと Microsoft Office ソフトウェアの連携使用による実践的グループ学習・制作・発表を行う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報関連のトラブル回避に必要な情報システム・関連法規についての知識習得 2. Word を利用した文書作成方法の習得 3. Excel を利用した表計算・データベース使用方法の習得 4. PowerPoint を利用したプレゼンテーション作成方法の習得 5. Office ソフトウェアの実践的使用方法の習得 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	10	0	10	40	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	40	10			30		80	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				10	10		20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				

<p>情報システムの仕組みや関連法規を理解し、トラブル誘発や犯罪行為を未然に防ぐよう対策を講じることができる。</p> <p>Microsoft Excel、Word、PowerPoint の使用方法を習得し、レポート等で必要な場合に、それらを自在に駆使し、完成度の高い制作を行うことができる。</p>		<p>情報システムが持つ危険性について認識し、トラブルや犯罪に巻き込まれないよう行動できる。</p> <p>Microsoft Excel、Word、PowerPoint の基本的な使用方法を体験し、レポート等で必要な場合に、その知識を有効に利用できる。</p>		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ: オリエンテーション 授業内容の概説および授業進行や利用するシステムの説明	講義 小テスト 課題演習	なし	
2	テーマ: Word の基本・タイピング 情報モラル・セキュリティ Word の基本操作(1)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習	20
3	テーマ: Word での書式設定 情報モラル・セキュリティ Word の基本操作(2)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
4	テーマ: Word での図表の取り扱い 情報モラル・セキュリティ Word の基本操作(3)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
5	テーマ: Excel の基本 情報モラル・セキュリティ Excel の基本操作(1)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
6	テーマ: Excel による計算・グラフ作成 情報モラル・セキュリティ Excel の基本操作(2)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
7	テーマ: Excel のデータベース機能 情報モラル・セキュリティ Excel の基本操作(3)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
8	テーマ: Word・Excel の連携 情報モラル・セキュリティ Word・Excel による文書作成	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
9	テーマ: 中間試験 Word・Excel 使用方法について試験を行う	テスト	試験範囲の学習	180
10	テーマ: PowerPoint の基本 PowerPoint の基本操作(1)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
11	テーマ: PowerPoint での図表・動画の取り扱い PowerPoint の基本操作(2)	講義 小テスト 課題演習	テキスト予習 課題復習	40
12	テーマ: プレゼンテーション実践(1) PowerPoint によるプレゼンテーション制作	グループワーク 課題制作	制作作業	60
13	テーマ: プレゼンテーション実践(2) PowerPoint によるプレゼンテーション制作	グループワーク 課題制作	制作作業	60
14	テーマ: プレゼンテーション発表会 PowerPoint を用いたプレゼンテーションおよび相互評価を行う	プレゼンテーション 質疑討論	発表練習	60
15				
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	キーボードのタイプスピードが遅いと、課題提出等に支障が出る場合があるので、各自タイピング練習サイト等を利用して、タイピング練習を行ってください。			
テキスト	情報リテラシー 入門編 Windows 10/Office 2019 (FOM 出版、ISBN-13: 978-4865104165) 2020 年			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業時にオンライン教材を提供する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業以外:教科書による予習・前回授業の教材による復習→授業時:(1)予習内容および前回授業の復習内容についての小テスト、(2)予習した知識を利用した課題制作・・・という流れで授業を行うため、授業内容の理解にはテキストを利用した予習が特に重要である。			
達成度評価に関するコメント	各試験問題および演習課題の要求事項を満たすことが必要である。 プレゼンテーションの評価は学生同士の相互評価によって行う。			

